

# 有限会社アウィッシュ

「地域にこだわらない広大な市場」というプラス面と「大企業と同じ土俵で戦う」というマイナス面を併せ持つネットショップ。「誰でもできる」と言われた時代もあったが、数多くの企業が参加するにつれ、戦略・戦術のないネットショップは淘汰され始めている。今回は電子商店街の運営を通して蓄積してきた経験を生かし、今までにない内容と廉価さでソフト&サービスを開始した注目の有限会社アウィッシュを訪ねた。

## モールで培った経験を生かし

厳選した60弱の店舗で構成された全国的にも知名度が高い電子商店街「いいものドットコム」の運営など、eコマース全般をサポートしてきたのが有限会社アウィッシュ。代表の内山裕信さんは各ショップとのつきあいの中で「行き当たりばったりではないネットショップ運営」ができるようにと、今年9月にパソコン用のソフトとサービスを提供する『グラスプ』を発売。現在、雑誌やショップオーナーから熱い視線を集めている。

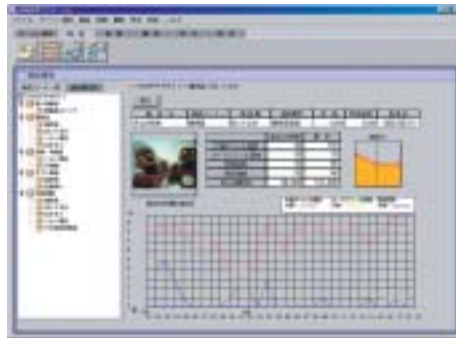
内山さんは「ネットショップに限らず、多くの店が仕入れと在庫をしっかりと管理していないのが現状です。『ああ、これは結構売れた』とか『これは売れないから値段を下げてしまおう』というカンだけが中心になってしまい、結果として『売れているのに利益が出ない』という話をよく聞きます。どんな商売でも不良在庫は極力少なく、仕入れを迅速にして、キチンとした利益を出すのが基本です。そうした皆さんの思いを実現するため、このソフトを企画しました」とその動機を語る。

## 廉価で便利なソフトとサービス

ホームページを持って、ネットショップを実現するためには、さまざまなハードルが待っている。ショッピングカート、各種決済、さらにセキュリティ…。本ソフトは、問題をクリアにするため自分のパソコンに導入するソフトと、ネットで接続された高機能のショッピングカート、販売データ処理機能、クレジットカード決済、コンビニエンス決済、SSLセキュリティが備わったASPサーバーの利用がセットになっている。



ホテル勤務時代に出会ったパソコンがきっかけと語る代表取締役の内山裕信さん。「お店とお客さんが本当にやってよかった、買ってよかったと思えるように」という運営姿勢が信頼を深め、多くの情報を交換しあえる関係を生んだ。



①販売状況を単品ごとにグラフ化



「この『グラスプ』には、アプリケーションの種類として『e-POSレジアプリケーション』という表示をしています。POSというと、コンビニでよく使われる商品の受注・発注を通信回線で処理するシステムのEOS( electric ordering system )と混同する人も多いのですが、あくまでこれは販売管理ができる『レジ』なんです。しかもデータを簡単にグラフ化もできますから、仕入れや在庫に反映するもの容易です」

## 専門家たちからも賞賛

『グラスプ』はオーナー側だけに寄ったものではない。客側にも便利な機能が用意されている。ページが移っても確認が容易な「付せん」を付ける機能、複数の配送先を気軽に指定できる機能など専門家たちからも「今までにないソフト」と賞賛されている。e-ショップの姿を有限会社アウィッシュと『グラスプ』が変えてしまうのもそう遠い話ではないかもしれない。

有限会社アウィッシュ / DATA  
盛岡市盛岡駅西通2-9-1 マリオス7F  
TEL 019-605-8220 FAX 019-621-5285  
ホームページ <http://www.awish.co.jp/>  
Eメールアドレス [info@awish.co.jp](mailto:info@awish.co.jp)

## いわて新産業創造センター インキュベートルーム 入居企業の紹介

インキュベートルームとは、企業成長を支援するための施設で、創業間もない企業等に低額で貸与するマリオス7階のオフィススペース。入居者に対しては総合的な支援を実施している。



②ユーザーヘルプ機能+複数配送先指定可能なショッピングカート

汎用性とセキュリティ上の観点から、言語はJAVAを採用。仙台の有限会社アウィッシュが開発した。①単品ごとに「興味(その商品をクリック)」、「レジ前(カートに入れた)」、「購入(実際に購入申込をした)」というグラフと、その商品の販売記録などが確認できるため、今後のテコ入れや仕入れ・在庫についての検討ができる。

②インターネットで購入するためのショッピングカートは今までにない付せん機能、複数配送指定機能、ユーザーヘルプ機能などで、購入者に安心と手軽さを与えることにも成功。



『グラスプ』は39,800円。ASPサービスは月額2,000円と、ショップにとっては少ない負担で多機能なシステムを利用できる。詳しい内容や購入は下記のホームページまで。  
<http://www.grasp.jp>



モール運営、ECコンサルティングなどのほかに、内山さんが持つもう一つの顔がライターだ。(株)アスキーの「インターネットでお店やろうよ!」(隔月刊)で「ショップドクター」として、連載を抱えている。